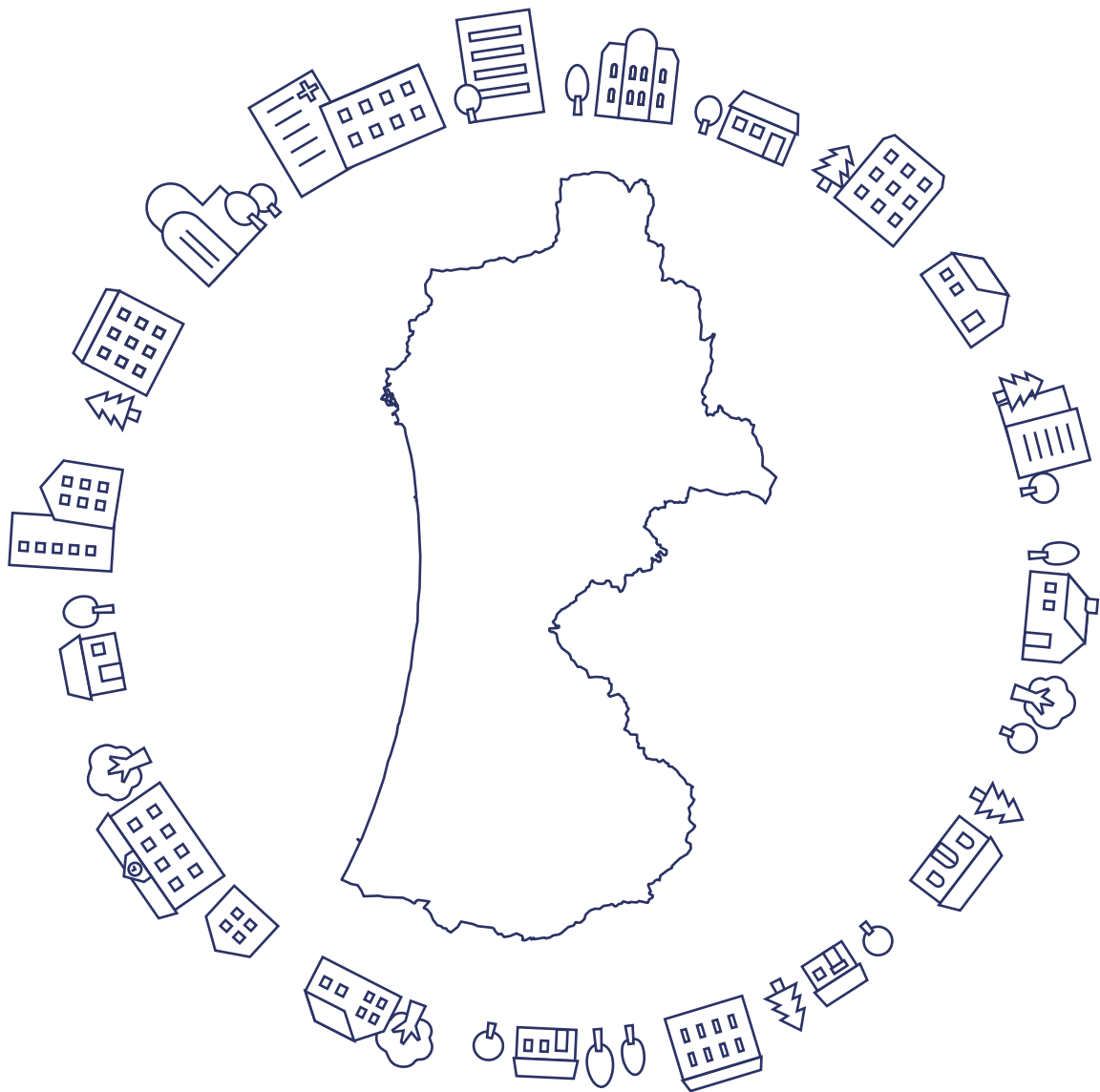




Hioki city

日置市立地適正化計画



令和8年3月

目次

第1章 立地適正化計画の概要

1-1 計画の背景と目的	1
1-2 計画の位置付け	1
1-3 計画区域と目標年次	2

第2章 本市の現況と都市構造上の課題

2-1 本市の現況	4
2-2 市民の意向	21
2-3 本市の抱える課題	33

第3章 立地適正化計画の基本方針

3-1 まちづくりの基本方針	37
3-2 目指すべき都市の骨格構造	38

第4章 誘導区域及び誘導施設等の設定

4-1 居住誘導及び都市機能誘導等の基本的な考え方	40
4-2 居住誘導区域の設定	41
4-3 都市機能誘導区域及び誘導施設の設定	58
4-4 居住環境維持拠点及び拠点誘導機能の設定	71

第5章 誘導施策の設定

5-1 誘導施策の体系	76
5-2 居住・都市機能を誘導するための施策	77
5-3 届出制度の運用	82

第6章 防災指針の検討

6-1 防災指針の基本的な考え方	85
6-2 災害リスクの高い地域の抽出	88
6-3 防災まちづくりにおける課題	101
6-4 防災まちづくりの将来像	104
6-5 防災まちづくりの取組方針・スケジュール	105

第7章 計画の実現に向けて

7-1 計画の評価と進捗管理の考え方	110
7-2 目標値の設定	110
7-3 期待される効果	112
7-4 計画の評価・見直し	113

資料編

1. 用語集	115
2. 日置市立地適正化計画の策定経緯.....	118
3. 本市における人口の推移	120
4. 災害ハザードマップ(地域拡大版)	128
5. 市民アンケート結果の分析	130
6. 日置市子ども・子育て支援事業計画(抜粋).....	163

ごあいさつ

日頃より本市のまちづくりへの御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

我が国において本格的な人口減少社会を迎え、頻発・激甚化する自然災害への対応やインフラの維持・更新が急務となるなど、都市づくりは大きな転換期にあります。

本市におきましても少子高齢化が進行する中、右肩上がりの人口増加を前提としたこれまでの都市構造のままでは、将来にわたって医療、福祉、商業などの生活に必要なサービスや、道路、上下水道といった都市基盤を維持していくことが次第に困難となってまいります。

本市が誇る豊かな自然や歴史、温かい人々の絆を活かしつつ、限られた資源の中で豊かな暮らしを守り抜くためには、これからの時代に合った新しい都市構造への転換が求められております。

このため、将来にわたって持続可能な都市経営を進める観点から、「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを目指す「日置市立地適正化計画」を策定いたしました。

本計画により、生活を支える機能や住まいを災害リスクの低い安全な拠点へと緩やかに誘導し、地域公共交通で結ぶことで、人口が減少しても利便性が高く、災害に強いまちづくりを目指してまいります。

本計画の実現にあたっては、それぞれの地域が長年育んできたコミュニティをこれからも深く尊重し、行政と市民の皆様が現状の課題を共有しながら、日置市の未来図を共に描き直すプロセスこそが何より重要であると考えております。

結びに、本計画の策定にご審議いただいた委員の皆様にご心から感謝いたしますとともに、本計画の推進にあたり、多くの市民・事業者の皆様の一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年3月

日置市長 永山 由高

